

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和6年3月(着任0年6ヶ月)
主な活動	1.リビセンみたいなお店やるぞスクールへの参加 2.Alive session4 3.加藤潤さんws 4.大崎町視察

1.リビセンみたいなお店やるぞスクールへの参加

長野県諏訪市で、空き家から廃材を次の世代につなげる活動を行うリビルディングセンター(リビセン)を全国各地に広めるためにノウハウを提供してもらう研修に参加しました。
南九州市の空き家問題から、その一歩先のゴミ問題、産廃処理の部分にも目を向けて、視野を広げていきたいと思い参加しました。



リビルディングセンターの研修風景

2.Alive session4

Alive研修最後の全体発表が行われました。4チーム中3チームが、リアルとオンラインのコミュニティを融合させた提案をしているのが印象的でした。
これから遠方に離れていながらも南九州市のことを考えてくれている人材をどう確保して、一緒に街の未来を考えていくかということが焦点となっていました。



ALIVE発表の様子



懇親会の様子

地域おこし協力隊活動報告書

3.加藤潤さんws

サテライトオフィス誘致かつ、南九州市のDIYコミュニティ強化のために行われた、床貼りwsは参加者が8名集まり、2日間にわたって作業を行った。



ws休憩中の様子



ws後のサテライトオフィスの様子

4.大崎町視察

ゴミのリサイクル率全国1位の大崎町を視察しました。

埋め立てごみを商品開発の人が見に来て、商品の作り方を検討するということがとても印象に残り、空き家を見ながら、ゴミ処理場を見ながら生活を考えていこうとしている自分に反映しながら大崎町の取り組みを確認しました。



視察の様子